

## 第4節 健康福祉課

### 〔総括概要〕

健康福祉課は、福祉・こども担当、介護高齢担当（地域包括支援センターを含む）、健康増進担当で編成されている。

福祉・こども担当の主な分掌事務は、福祉に係る全般的窓口として、各種福祉サービスの申請受付及び手当等の支給に関すること、地域福祉に関すること、民生委員・児童委員に関すること、障がい福祉に関すること、児童福祉その他子育て支援に係る諸手続きの受付及び相談に関すること、健康福祉センター等の施設管理運営に関することである。

福祉全般にわたる相談業務を行い、相談者のニーズに合った福祉サービスが提供できるよう、きめ細やかな対応に努めた。また、次世代を担う子どもの健やかな育成を応援するため、児童手当、赤ちゃん誕生祝金等の各種申請受付業務を行った。また、放課後児童健全育成事業では、下校後に保護者が家庭にいないため、保護指導を十分に受けられない児童に対し、遊びを主とする指導を行った。

施設管理運営事業では、岩舟健康福祉センター（遊楽々館）について指定管理者による施設管理運営を行った。

介護高齢担当では、高齢者の生きがい推進として、敬老事業、はつらつセンター事業、高齢者ふれあい相談員事業等を実施した。高齢者福祉関係では、配食サービス事業、日常生活用具購入費助成等事業、介護手当支給及び紙おむつ購入費助成事業等の介護予防・生活支援事業を実施した。その他、戦没者遺族の援護や、小野寺ふれあい館の施設管理運営を行った。

介護保険関係では、要介護（要支援）認定申請及び介護給付に係る申請の相談や受付等を行い、介護を必要とする方や家族への支援を行った。

岩舟地域包括支援センターでは、地域住民の心身の健康の保持及び生活の安定のために必要な援助を行うことにより、その保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援することを目的として、介護予防事業・包括的支援事業等に取り組んだ。

健康増進担当の主な事業は、いきいき岩舟推進事業、母子保健事業、予防接種事業、健康診査事業、健康づくり事業、自殺予防対策事業である。

母子保健事業では、母親並びに乳幼児の健康保持増進を図るため、母子健康手帳の交付、妊婦一般健康診査、乳幼児健康診査、各種子育て教室や子育て相談、発達障がい等の早期発見・早期支援を目的とした乳幼児発達相談及び学校と連携し思春期講演会を実施した。予防接種事業では、感染症のまん延防止のため、乳幼児等に対する各種予防接種・高齢者に対するインフルエンザ予防接種・肺炎球菌ワクチン接種を実施した。健康診査事業では、健康診査、歯周疾患検診、骨粗しょう症検診及びがん検診等を実施した。また、衛生部門として、特定健康診査及び特定保健指導を行った。さらに、健康づくり事業では、生活習慣病予防の推進のため、栄養や運動等に関する相談・教育事業を、自殺予防対策事業ではこころの健康保持増進を図るため、こころの健康セミナーやこころの健康サポーター研修会等を実施した。

福祉・こども担当

1 民生委員児童委員関係

民生委員児童委員45人により、関係機関と連携協力のもと各種調査相談等を行い、うち主任児童委員3人は、特に児童福祉に関する活動を専門的に行った。

(1) 相談・指導状況 (単位：件)

地域福祉・在宅福祉	家族関係	住居	保健・医療・健康	仕事	生活費
34	9	6	24	1	15
年金・保険	非行・養護・健全育成	生活環境	その他	計	委員1人当たり件数
4	8	12	607	720	16

(2) 調査等状況 (単位：件)

調査	証明事務	施設団体公的機関との連絡	諸会合・行事への参加	友愛訪問・安否確認のための訪問	計	委員1人当たり件数
1,562	15	2,310	2,195	10,881	16,963	376.9

2 施設管理運営状況

(1) 岩舟健康福祉センター「遊楽々館」

岩舟健康福祉センター「遊楽々館」の管理運営を、宮ビルサービス株式会社、有限会社エヌ・エス・リンク共同事業体に委託(指定管理)し、実施した。

ア 利用状況

- ・利用者数 95,725人
- ・開館日数 361日
- ・1日平均入場者 265.1人
- ・月別内訳

(単位：人)

区分 月別	風呂	トレーニングルーム	第1第2会議室	検診室	ボランティア室	親子室	調理実習室	健康相談室	生活相談室	総合計	開館日数(日)
4	5,387	1,816	155	184	10	186	46	-	-	7,784	30
5	5,087	1,881	177	304	-	179	15	37	-	7,680	31
6	5,043	1,682	323	578	11	187	30	31	-	7,885	30
7	4,888	1,795	443	398	3	192	86	-	-	7,805	31
8	5,446	1,590	445	561	4	232	23	50	-	8,351	31
9	4,561	1,561	265	552	3	167	65	-	9	7,183	30
10	4,983	1,727	526	838	11	186	91	19	10	8,391	31

11	5,074	1,458	662	963	-	108	51	-	8	8,324	30
12	5,308	1,397	49	467	18	165	77	50	15	7,546	30
1	5,902	1,526	227	466	20	236	17	-	16	8,410	28
2	5,404	1,547	145	413	-	166	151	-	61	7,887	28
3	5,936	1,594	296	266	-	193	77	90	27	8,479	31
合計	63,019	19,574	3,713	5,990	80	2,197	729	277	146	95,725	361

イ 事業実施状況（指定管理者による自主事業）

(ア) 歌謡ショー

アマチュア歌手を中心とした歌謡ショー

- ・開催回数 102回
- ・観覧者延べ人数 8,910人

(イ) 伝統芸能・舞踊

太鼓、尺八等演奏、舞踊の伝統芸能ショー

- ・開催回数 20回
- ・観覧者延べ人数 2,000人

(ウ) カラオケ等

カラオケ大会等

- ・開催回数 9回
- ・観覧者延べ人数 670人

(エ) 芝居等

人情芝居を中心とした時代劇等

- ・開催回数 2回
- ・観覧者延べ人数 220人

(オ) 運動教室

体を鍛えながら、楽しく運動をする教室

- ・開催回数 20回
- ・参加延べ人数 173人

(2) 栃木市岩舟総合運動公園

栃木市岩舟総合運動公園の管理運営を、宮ビルサービス株式会社、有限会社エヌ・エス・リンク共同事業体に委託(指定管理)し、実施した。

ア 利用状況

- ・利用者数 9,344人
- ・開館日数 361日
- ・1日平均入場者 25.8人
- ・月別内訳

(単位：人)

区分 月別	野球	サッカー	公園施設	陸上競技場	ゲートボール	グラウンドゴルフ場	総合計	開館日数(日)
4	674	-	36	-	-	43	753	30
5	326	-	-	-	-	16	342	31
6	291	-	-	-	90	37	418	30
7	825	600	-	-	-	-	1,425	31
8	354	-	-	-	-	10	364	31
9	639	298	240	-	-	27	1,204	30
10	436	-	45	-	-	4	485	31
11	691	25	-	-	1,310	17	2,043	30
12	297	-	-	-	-	60	357	30
1	107	450	-	-	-	15	572	28
2	189	-	-	-	-	44	233	28
3	177	584	350	-	-	37	1,148	31
合計	5,006	1,957	671	-	1,400	310	9,344	361

## イ 事業実施状況（指定管理者による自主事業）

## (ア) グラウンドゴルフ大会

- ・第2回グラウンドゴルフ大会を開催
- ・参加者 35人

## 3 地域活動支援センター事業

障害者自立支援法に基づき、障がい者に対し創造的活動や生産活動の機会を提供し、社会参加や交流の促進を図るため、岩舟地域活動支援センターの管理運営を社会福祉法人すぎのこ会に委託した。

- ・施設名 社会福祉法人すぎのこ会 けやきの家
- ・所在地 栃木市岩舟町曲ヶ島825-3
- ・開所日数 233日
- ・通所延べ人員 493人

## 4 身体障がい者の現況（身体障害者手帳交付状況）

(単位：人)

障がい区分	手帳所持者数	平成26年度中交付者数
視覚障がい	54	3
聴覚・平衡障がい	81	5

音声・言語・そしゃく障がい	8	1
肢体不自由障がい	292	10
内 部 障 が い	163	22
複 合 障 が い	25	1
合 計	623	42

5 知的障がい者（児）の現況（療育手帳交付者数）（単位：人）

区 分	障がい児（18歳未満）		障がい者		合 計
	男	女	男	女	
重度（A1・A2）	6	2	32	34	74
中度（ B1 ）	1	2	29	24	56
軽度（ B2 ）	4	8	13	5	30
合 計	11	12	74	63	160

6 精神障がい者福祉関係

(1) 精神障がい者の現況（精神障害者保健福祉手帳交付者数）

区 分	交付者数(人)	比 率(%)
1 級	18	19.8
2 級	60	65.9
3 級	13	14.3
合 計	91	100

(2) 自立支援医療費（精神通院）受給状況

精神科外来を受診する際に自己負担金が軽減される制度で、163人が受給した。

7 身体障がい者（児）の補装具等の交付状況

(1) 身体障がい者（児）の補装具交付及び修理（単位：件）

区 分		身体障がい者			身体障がい児		
		交付	修理	合計	交付	修理	合計
義 肢	義 手	-	-	-	-	-	-
	義 足	1	-	1	-	-	-
装 具	下 肢	2	-	2	-	-	-
	靴 型	-	-	-	-	-	-
	体 幹	-	-	-	-	-	-
	上 肢	-	-	-	-	-	-
座 位 保 持 装 置		-	1	1	-	-	-
盲 人 安 全 つ え		2	1	3	-	-	-
義 眼		-	-	-	-	-	-
眼	矯 正 眼 鏡	-	-	-	-	-	-

鏡	遮光眼鏡	-	-	-	-	-	-
	弱視眼鏡	-	-	-	-	-	-
補聴器	高度難聴用ポケット型	1	-	1	-	-	-
	高度難聴用耳掛け型	3	2	5	1	-	1
	重度難聴用ポケット型	-	1	1	-	-	-
	重度難聴用耳掛け型	10	-	10	-	-	-
車いす	普通型	3	1	4	-	1	1
	その他	1	1	2	-	-	-
電動車いす		1	1	2	-	-	-
起立保持具		-	-	-	-	-	-
座位保持いす		-	-	-	1	-	1
歩行器		-	-	-	-	-	-
歩行補助つえ		-	-	-	-	-	-
重度障がい者用意思伝達装置		-	1	1	-	-	-
特例補装具		-	-	-	-	-	-
合計		24	9	33	2	1	3

(2) 身体障がい者（児）の日常生活用具の給付 (単位：件)

区 分	身体障がい者	身体障がい児
特 殊 寝 台	-	-
特 殊 マ ッ ト	-	-
特 殊 尿 器	-	-
移 動 用 リ フ ト	-	-
訓 練 い す	-	-
入 浴 補 助 用 具	-	-
体 位 変 換 器	-	-
便 器	-	-
T 字 状 ・ 棒 状 の つ え	-	-
移 動 ・ 移 乗 支 援 用 具	-	-
頭 部 保 護 帽	-	1
特 殊 便 器	-	-
火 災 警 報 器	-	-
自 動 消 火 器	-	-
聴覚障がい者用屋内信号装置	-	-
透 析 液 加 温 器	-	-
ネ ブ ラ イ ザ ー	-	-
電 気 式 た ん 吸 引 器	1	-

点字タイプライター	-	-
視覚障がい者用ポータブルレコーダー	1	-
視覚障がい者用活字文書読上げ装置	-	-
視覚障がい者用拡大読書器	-	-
盲人用時計	1	-
盲人用体温計	-	-
盲人用体重計	-	-
点字ディスプレイ	-	-
聴覚障がい者用通信装置	-	-
聴覚障がい者用情報受信装置	-	-
人工喉頭	-	-
携帯用会話補助装置	-	-
情報・通信支援用具	-	-
点字図書	-	-
ストマ用器具	55	-
紙おむつ	8	8
収尿器	-	-
居宅生活動作補助用具	-	-
合計	66	9

8 身体障がい者の自立支援医療（更生医療）給付決定の状況

（単位：人）

種 別	給付決定者数
視 覚 障 が い	-
聴 覚 ・ 平 衡 機 能 障 が い	-
音 声 ・ 言 語 ・ そ し ゃ く 機 能 障 が い	-
免 疫 機 能 障 が い	-
肢 体 不 自 由	2
心 臓 機 能 障 が い	6
腎 臓 機 能 障 が い	51
合 計	59

9 自立支援医療（育成医療）

18歳未満の児童で治療を行わないと障害が残ると認められる者の保護者に対し、治療費の自己負担金を軽減する制度で、4人が受給した。

10 各種手当の状況

(単位：人)

種 別		給付決定者数
特定疾患介護手当		9
重度障がい児支援手当		13
特別障がい者 等手当	特別障がい者手当	3
	障がい児福祉手当	-
	福祉手当（経過的）	-
特別児童扶養手当		3

11 福祉タクシー料金助成事業

障がい者及び高齢者の社会参加の促進を図るため、「福祉タクシー利用券」により、タクシー料金を助成した。

区 分		実施状況
交付者数		409人
	うち障がい者	47人
	高齢者	362人
交付枚数		18,596枚
利用枚数		7,339枚
利 用 率 （利用枚数/交付枚数）		39.5%
助 成 額		5,349,000円

12 放課後児童健全育成事業

下校後、保護者の就労等により家庭において、保護指導を十分に受けることができない児童を対象に、健全な余暇利用の機会を与え、集団生活を通し社会性を養うことを目的として実施した。（岩舟地域4小学校区内・4学童保育）

13 岩舟地域チャイルドシート購入費助成

満6歳未満の子どもを養育している保護者が子どもの安全を願ってチャイルドシートの購入に要した費用を一部助成する制度です。平成26年4月4日までにチャイルドシートを購入した保護者に対し支給決定を行った。

・チャイルドシート購入費助成件数 10件

14 児童手当

次代の社会を担う子どもの健やかな育ちを応援するという趣旨のもと、子どもを養育する保護者に対し相談受付事務を行った。

・児童手当受付件数 249件

## 15 赤ちゃん誕生祝金事業

赤ちゃんの出産を奨励し、健やかな成長を願い、少子化並びに子育て支援対策に資することを目的に、誕生祝金の申請受付を行った。

事業名	祝金額	受付件数(件)
赤ちゃん誕生祝金事業	第二子 10,000円	57
	第三子以降 20,000円	

## 16 児童扶養手当・遺児手当

児童の健全な育成及び福祉の増進を図るため、父母の離婚や死亡等により、父または母と生計を同じくしていない児童や、父または母が重度の障害の状態にある児童について児童扶養手当、父母の一方又は両方が死亡した児童について遺児手当の相談受付事務を行った。

種別	受付件数
児童扶養手当	10
遺児手当	1

## 介護高齢担当

### 1 高齢者人口・生活態様別統計

(1) 高齢者人口（岩舟地域（旧岩舟町）4月1日現在）

区分	年度		
	平成24年度	平成25年度	平成26年度
総人口(人)	18,298	18,089	17,853
65歳以上人口(人)	4,606	4,756	4,882
総人口に対する割合(%)	25.17	26.29	27.35

(2) 高齢者生活態様（5～6月調査結果）

高齢者人口		人数(人)	比率(%)
総数		4,882	100
内訳	独居	385	7.9
	高齢者世帯※ (世帯数)	970 (471)	19.9
	その他	3,527	72.2

※ 65歳以上のみで構成される世帯

### 2 敬老祝賀事業

9月1日（基準日）において、本市に引き続き1年以上居住し、当該年度に85歳、90歳、95歳、100歳、101歳以上の誕生日を迎える高齢者の方に長寿を祝して敬老の日

合わせ敬老祝金を贈呈した。

95歳以下の方への配付は、民生委員の協力を得た。100歳の方については、市長が慶賀訪問した。

区 分	支給額(円)	対象人数(人)
85歳	10,000	123
90歳	20,000	77
95歳	30,000	17
100歳	100,000	5
101歳以上	50,000	7

### 3 敬老会事業

敬老会事業を実施した自治会等に対し、その地域に在住の80歳以上の高齢者数に1,000円を乗じた額の補助金を交付した。

- ・補助金交付自治会等 27自治会等
- ・補助額 1,621,000円

### 4 老人クラブ育成指導事業

老人クラブ連合会岩舟支部の活動及び単位老人クラブの社会奉仕活動、生きがい活動、健康づくり活動等の充実のため、指導助成を行った。

- ・単位老人クラブ数 26クラブ
- ・市老人クラブ連合会岩舟支部会員数 1,358人
- ・助成額 単位老人クラブ助成 1,246,000円

### 5 老人スポーツ大会

老人クラブ連合会岩舟支部主催により、個人・団体競技スポーツ等を行い、クラブ会員の健康増進と親睦並びに交流を図った。

- ・実施日 10月16日(木)
- ・会場 岩舟総合運動場
- ・参加人数 318人

### 6 はつらつセンター事業

地域住民の参加と協力のもと、自治会公民館等において、各種サービスを提供することにより、高齢者の生きがいと社会参加を促進するとともに、家に閉じこもりがちとなり暮らしの高齢者に対し、社会的孤立感の解消及び自立生活の助長を図った。

- ・事業実施者 自治会等
- ・利用対象者 岩舟地域内に居住するおおむね65歳以上の方
- ・実施施設 地域の公民館、広場等
- ・実施内容 趣味・生きがい活動、教養講座・健康講座の開催、高齢者スポーツ活動、地域における交流活動等

- ・事業実施団体数 12センター（25自治会）
- ・委託料 1,300,000円
- ・実施回数 延べ 1,235回
- ・利用者数 延べ 17,655人

#### 7 高齢者配食サービス事業

在宅で生活するひとり暮らし等の高齢者に対し、健康保持と福祉の増進を図るため、昼食弁当（1食300円）を宅配し、併せて安否確認も行った。

- ・対象者 65歳以上の一人暮らし世帯または高齢者世帯、これに準ずる世帯で調理困難な方
- ・宅配個数 4,849個
- ・宅配人数 60人（実人数）
- ・宅配業者 このひら配食サービス 沼和田町13-3  
 （株）金時給食センター 柳橋町6-29  
 新味紀行（株） 大平町西水代2953-12

#### 8 高齢者ふれあい相談員事業

在宅のひとり暮らし高齢者及び高齢者世帯に対し、家庭訪問を通して、時の話題を提供しながら、安否の確認、相談等を行った。

- ・相談員数 61人
- ・訪問世帯数 566世帯

#### 9 日常生活用具購入費助成事業

おおむね65歳以上のひとり暮らしの高齢者等の日常生活の安全を図るため、日常生活用具の購入費助成を行った。

- ・日常生活用具購入費助成状況 (単位：件)

品 目	件 数
老人福祉車	22
小型暖房器具	-
電磁調理器	-
火災警報器	-
自動消火器	-

#### 10 日常生活用具レンタル料助成事業

おおむね65歳以上のひとり暮らしの高齢者等の日常生活の安全を図るため、日常生活用具のレンタル料の一部を助成した。

- ・日常生活用具レンタル料助成状況 (単位：件)

品 目	件 数
電動小型吸引機	-

特殊寝台	-
じょく瘡予防用具	-

#### 11 緊急通報装置設置事業

ひとり暮らしの高齢者及び身体障がい者宅に緊急通報装置を設置し、急病や災害等の緊急時に備えた。

・設置状況 (単位：台)

既設置台数	26年度設置台数	26年度撤去台数	計
52	3	2	53

#### 12 在宅ねたきり老人等介護手当支給事業

市内に住所を有し、要介護認定3・4・5のいずれかに認定された高齢者と同居し、常時介護している方に対し、介護者の慰労及び在宅福祉の向上を目的として、月額3,000円の介護手当を支給した。

・在宅ねたきり老人等介護手当支給者数(延べ人数) (単位：人)

上半期支給者数	下半期支給者数	合計
170	165	335

#### 13 紙おむつ購入助成事業

市内に住所を有し、要介護認定3・4・5のいずれかに認定された方で、日常生活において、常時紙おむつが必要な方に対し、月額3,500円の紙おむつ購入費を助成した。

・紙おむつ購入費助成支給者数(延べ人数) (単位：人)

上半期支給者数	下半期支給者数	合計
145	151	296

#### 14 介護予防・生活支援事業

介護予防や生活支援の必要な在宅のひとり暮らし高齢者等に、在宅生活での自立を目的とした事業を実施した。

##### (1) 緊急ホームヘルパー派遣事業

- ・利用者数 -人
- ・延べ回数 -回(-時間)

##### (2) 軽度生活援助員派遣事業

- ・利用者数 2人
- ・延べ利用時間数 (単位：時間)

家事	15
除草	30
植木手入れ	-
大工	-

15 健康はり、きゅう及びあん摩マッサージ指圧施術料助成事業

高齢者の健康保持や健康寿命延伸を目的に、はり、きゅう、あん摩マッサージ指圧施術料助成券を配付し、施術料の一部について助成した。

- ・事業対象者 市内在住で満75歳以上の方
- ・助成券概要 5枚綴、1枚につき800円の助成
- ・配付実績 7冊
- ・利用実績 7枚

16 生きがい活動支援通所事業

在宅のひとり暮らしの高齢者及び家に閉じこもりがちな高齢者に対し、介護予防につながる日常動作訓練、趣味その他の生きがい活動、交流活動等を実施した。

・実施状況

区 分	実施日数(日)	延べ利用人数(人)
小野寺ふれあい事業	135	1,076
静和ふれあい事業	144	1,173

17 外出支援サービス事業

車いす使用の身体障がい者及び高齢者等で公共交通機関の利用が困難な方に対し、移送車両の利用を提供し、在宅福祉の充実を図った。

- ・利用者数 17人
- ・延べ利用回数 313回

18 小野寺ふれあい館

小野寺ふれあい館の運営管理を実施した。

19 介護保険業務各種受理状況

(単位：件)

内 容	件 数
要介護認定要支援認定申請 相談・受付・入力	714
介護保険被保険者証等再交付申請 受付・発行	33
介護給付費過誤申立 受付・入力(過年度分のみ)	3
介護保険住所地特例適用届 受付・入力・被保険者証発行	1
転入・転出・転居 資格管理等(受給資格証明処理)	6
転送希望届申請 受付・入力	1
居宅サービス計画作成依頼届 受付・入力	163
短期入所の30日を超える連続利用申請 受付・決定発行	11
短期入所の有効期間の半数超過利用申請 受付・決定発行	-
同居家族がいる場合の生活援助の提供申請 受付・決定発行	-

福祉用具購入費支給申請 受付・入力	7
住宅改修費支給申請 受付・入力・事前教示	24
高額介護サービス費支給申請 受付・入力	69
負担限度額認定証の交付申請 受付・決定発行	219
障がい者控除対象者認定申請 受付・決定発行	82
オムツ使用証明申請 受付・発行	-
介護保険事業者事故報告 受付	-

## 20 地域包括支援センター事業

### (1) 設置状況

岩舟地域包括支援センター 岩舟町静 5133-1 岩舟総合支所健康福祉課内

### (2) 介護予防事業

#### ア 二次予防事業

##### (ア) 二次予防事業対象者把握事業

65歳以上の高齢者（要支援、要介護認定者を除く）に対して調査票「基本チェックリスト」を送付し、回答していただくことにより、その結果に基づき生活機能が低下しているおそれのある二次予防事業対象者を把握した。

二次予防事業の対象者のうち同意を得られた方を対象に介護予防プログラムを作成し予防事業を行った。

- ・二次予防事業対象者把握状況

基本チェックリストによる対象者数 452人

##### (イ) 通所型介護予防事業

二次予防事業対象者のうち希望者に対し、要介護状態等となることの予防及び自立した生活を送るための支援を行った。

#### 実施状況

- ・ゆうゆうヘルシー教室

会 場 小野寺ふれあい館、静和地区公民館 各10回/1コース

- ・こころさわやか教室

会 場 静和地区公民館 各3回/1コース 2回実施

	回数(回)	延べ人数(人)
複合型機能向上（ゆうゆうヘルシー教室）	20	215
閉じこもり・認知・うつ予防（こころさわやか教室）	6	59
合 計	26	274

##### (ウ) 訪問型介護予防事業

上記の教室に参加できる状況であったため、実施者はいなかった。

#### イ 一次予防事業

##### (ア) 介護予防普及啓発事業

- a 元気あっぷシニア教室

65歳以上の高齢者を対象に介護予防に関する教室を実施した。

- ・会場 岩舟体育館、静和地区公民館 各8回/1コース

実施状況

	回数(回)	延べ人数(人)
運動器機能向上	12	169
栄養改善	2	26
口腔機能向上	2	25
合計	16	220

b 健康福祉まつりでの普及啓発活動

地域包括支援センター、ますます元気サポーターの活動周知と介護予防の普及啓発を目的に実施した。

- ・会場 湯楽々館
- ・実施日 10月19日(日)
- ・スタッフ 運動指導士、ますます元気サポーター10人  
地域包括支援センター職員
- ・参加者数 80人
- ・内容 健康体操

c 出前講座等

地域の団体等を対象に、介護予防の普及啓発や健康相談等を実施した。

実施状況

	回数(回)	延べ人数(人)
運動器機能向上	6	215
栄養改善	6	129
口腔機能向上	2	42
認知症予防	3	66
合計	17	452

(イ) 地域介護予防活動支援事業

a ますます元気サポーター活動

地域において介護予防の自発的な活動が広く実施されるよう、サポーター間の情報交換や交流ができる機会を設け、さらには地域活動の場の提供を行った。

- ・ますます元気サポーター数 20人

実施状況

	回数(回)	サポーター 延べ人数(人)	参加者数 (人)
定例会	12	187	
健康福祉・環境まつりにて運動	2	30	80
老人クラブ等への活動支援	14	93	446
合計	27	310	526

(3) 包括的支援事業

ア 介護予防ケアマネジメント業務

要支援該当者に対し、地域において自立した日常生活ができるよう支援した。

サービス計画作成状況 (単位：件)

	件数
地域包括支援センターによる作成件数	22
事業者委託件数	94
合計	116

・サービス担当者会議実施状況

地域包括支援センター主催及び委託事業所実施への参加 84回

・ケアマネジャー支援状況

支援困難ケースに対し、後方支援を実施 65回

・住宅改修・福祉用具購入理由書作成状況

住宅改修 2件

福祉用具 2件

イ 総合相談支援業務

高齢者が住み慣れた地域で安心し、その人らしい生活を継続していくことができるよう、関係者との連携に努めながら、高齢者の心身状況や生活実態を把握し相談支援を行った。

実施状況 (単位：件)

	延べ件数
面接	89
電話相談	106
家庭訪問	433
合計	628

ウ 権利擁護業務

地域住民、民生委員、介護支援専門員などの支援だけでは問題解決できない状況にある高齢者に対し、尊厳ある生活ができるよう権利擁護のための専門的・継続的な支援を行った。

また、関係各課担当と地域包括支援センターが連携し、成年後見制度の活用促進、消費者被害の防止、老人福祉施設等への措置の支援、高齢者虐待への対応、困難事例への対応を行った。

実施状況 (単位：件)

	延べ件数
権利擁護に関すること（面接・電話相談・訪問）	7
高齢者虐待に関すること（面接・電話相談・訪問）	39
高齢者虐待ケース会議	7
合計	53

エ 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

(ア) 地域における多職種との連携

- ・実施回数 100回

(イ) 地域ケア会議

- ・実施回数 1回
- ・参加人数 10人

(ウ) 訪問歯科診療連絡会

歯科医師と事業所との顔合わせおよび情報交換の場を提供し、訪問歯科診療についての現状を共有し、連携のための体制づくりを実施した。

実施状況

	日程	参加者数(人)	内容
1回目	7月4日 (金)	8	岩舟地域歯科保健活動の状況について 訪問歯科診療について 他
2回目	9月26日 (金)	23	高齢者の歯科保健の現状について 訪問歯科診療実施歯科医院からの情報提供 他

(4) 任意事業

ア 家族介護支援事業（家族介護者リフレッシュ！教室）

家族介護者の疲労回復と在宅介護について話し合う機会として教室を開催した。

- ・テーマ「疲労回復に効果的な食品や調理方法について講義と試食」
- ・実施内容 管理栄養士の講話と試食、話し合い、ミニゲーム等
- ・実施回数 2回
- ・参加者数 32人

イ 地域自立支援事業（24時間通報体制）

地域包括支援センターへの相談等に随時対応するため夜間等電話相談業務委託を実施した。

ウ 高齢者地域見守り支援事業

地域における認知症高齢者の見守り体制の構築を目的に、認知症に関する広報・啓発活動、徘徊高齢者を早期発見できる仕組みの構築・運動、認知症高齢者に関する知識を深め地域を支えるため、講話を実施した。（一次予防出前講座と同日開催）

- ・実施回数 3回
- ・参加人数 66人

健康増進担当

1 健康増進計画推進事業

6つの重点領域（①栄養・食生活②身体活動・運動③喫煙④こころの健康⑤歯と口の健康⑥健康診査・検診）ことに、ライフステージ別、関係機関別に取り組みを行い、関係機関と連携し健康づくりを推進した。

主な取組

- ・健康福祉・環境まつり等における健康情報の提供
- ・健康づくりポスターコンクールの開催
- ・各種健診・教室等において食、運動に関する知識の普及啓発
- ・健診結果説明会や健診結果等に基づいた健康教室の開催
- ・乳幼児健診において「こころの体温計」について普及啓発
- ・絵本の読み聞かせ事業の推進
- ・学校との連携の下、思春期講演会の開催
- ・歯の健康に関する普及啓発（幼児健診、健康福祉・環境まつりなど）
- ・食生活改善推進団体連絡協議会との共催による栄養教室の開催及び協議会の育成

## 2 母子保健事業

### (1) 妊娠届出の受理及び母子健康手帳の交付

母子保健法に基づき、妊娠届出の受理を行った。また、妊娠、出産、育児に関する母子の健康状態を一貫して記録し、健康管理に役立てるためのものとして、妊娠の届出をした方等に対し母子健康手帳を交付した。その際、妊娠・出産についてのアンケートを実施し、妊婦の状態把握に努めるとともに、必要に応じて相談対応を行うことにより、安心して出産を迎えられるよう支援した。

・受理及び交付状況 (単位：人)

妊娠届出数	母子健康手帳交付数		
	妊娠届出	双胎	紛失等
97	105	97	8

### (2) 健康診査

#### ア 妊婦健康診査（数値は、本庁健康増進課で一括計上）

妊婦の健康診査の一層の徹底と経済的支援を図るため、1人につき14回の受診票を交付し、妊婦の健康管理の向上を図った。（母子健康手帳交付時に受診券を配付、医療機関に委託して実施）

#### イ 妊婦歯科健康診査（数値は、本庁健康増進課で一括計上）

妊婦を対象に口腔衛生の向上を目的とし、市内の歯科医院において、歯科健康診査及び保健指導を行った。

#### ウ 乳幼児健康診査

乳幼児の育児支援と疾病の早期発見を目的に、身体発育及び精神発達の状況を確認した。また、育児等についての相談・指導や親同士の交流により育児不安の軽減を図った。1歳6か月児や3歳児においては心理職を配置し、親子関係や発達障がいの相談にも応じた。

・実施状況

区分	実施回数 (回)	対象数 (人)	受診数 (人)	受診率 (%)	要観察 (人)	治療中 (人)	要治療 (人)	要精検 (人)
乳児健康診査 (4か月児)	12	113	111	98.2	7	15	-	4

乳児健康診査 (9か月児)	11	94	94	100.0	13	7	-	5
1歳6か月児 健康診査	6	112	111	99.1	35	2	3	2
3歳児 健康診査	6	116	114	98.3	18	6	5	36

エ 2歳児歯科健康診査及び育児相談

う歯の早期発見と知識の普及を目的に、健康診査及び歯科衛生士によるブラッシング指導・フッ素ジェル体験を行った。また、保健師による育児上の保健相談を行った。

(7) 歯科健康診査

実施回数 (回)	対象数 (人)	受診数 (人)	受診率 (%)	う歯のある児 (人)
4	124	99	79.8	3 (3.0%)

(4) 保健師による育児相談

実施回数 (回)	対象数 (人)	受診数 (人)	受診率 (%)	経過観察 (人)
4	99	72	72.7	12 (16.7%)

オ 乳幼児発達相談(二次健診)(数値は、大平総合支所健康福祉課で一括計上)

乳幼児健康診査や相談、訪問等の保健指導において成長発達に遅れがあると疑われる児に対し、医師による診察や専門職による相談指導を行い、児の発達の促進と保護者への育児支援を行った。大平・藤岡・岩舟地域で合同開催し、大平会場で実施した。

カ 乳児先天性股関節脱臼検診(数値は、本庁健康増進課で一括計上)

3~4か月児を対象に委託医療機関において、股関節脱臼の早期発見、適切な療育指導を目的に検診を行った。

(3) 健康教育

ア 両親(母親)教室(数値は、大平総合支所健康福祉課で一括計上)

妊婦と夫に対して、妊娠、分娩等の知識を提供し、お産のリハーサル、お風呂の入れ方、夫の妊婦擬似体験などの体験学習を行った。また、先輩ママやパパを招き、出産や育児の体験談を聞いたり乳児を身近に見たりすることにより、親になる自覚を促した。大平・藤岡・岩舟地域で合同開催し、大平会場で実施した。

イ すくすく教室

すくすく教室では2~5か月児を対象に、よりよい親子関係の育成を目的として、子どもの発達に合わせた育児知識の提供や親同士の交流を図った。

- ・実施回数 8回
- ・参加者延べ数 122組
- ・内容 交流、助産師による講話、離乳食実習、育児相談、身体計測等

ウ 健診事後教室(ちゃいちゃいぐるーぷ、ぺんぎんぐるーぷ)

(数値は、大平総合支所健康福祉課で一括計上)

幼児健康診査等で精神・言語発達面に遅れがある幼児や、子育てに不安を持つ保護者の中で継続支援が必要な親子を対象に、集団遊びや親同士の交流、個別相談を通して、より良い親子関係を築き、幼児の健全な心身の発達が図れるよう支援した。大平・藤岡・岩舟地域で合同開催し、大平会場で実施した。

#### エ 思春期保健事業

命の大切さを知り、自尊感情・自己肯定感や自己決定能力を高めていくため、思春期講演会を小野寺南小学校・県南健康福祉センターと連携し行った。

対 象	参 加 人 数(人)
小野寺南小学校	生徒 8 保護者等 8

#### オ だっこだっこ絵本事業

9か月児とその保護者を対象に、親子のふれあいを促進し、豊かな親子関係づくりとゆとりある育児を支援するため、絵本の読み聞かせと絵本の配付を行った。

- ・実施回数 11回(9か月児健康診査終了後)
- ・参加者延べ数 94組

#### カ フッ素塗布事業

歯の衛生週間行事の一環として、歯質の強化とう歯予防への意識の高揚を図るため、下都賀歯科医師会と1市1町(栃木市・壬生町)との共催で小学1年生と年長児に対しフッ素塗布及び歯科医師による歯の健康相談を行った。(年1回)

- ・フッ素塗布者数 (単位：人)

小学1年生	年長児	合 計
36	29	65

#### キ よい歯のコンクール(数値は、本庁健康増進課で一括計上)

口腔衛生の普及及び向上を図るため、3歳児健康診査を受診した幼児とその親を対象にコンクール(3歳児の部、親と子の部)を実施し、歯及び口腔の優良な人を表彰した。また、全国で開催されるコンクールの1次審査を兼ねており、成績優秀者は、県南地区の2次審査に推薦した。

### (4) 健康相談

#### ア 子育てサロン

子育てについて適切な相談、助言を行うことで、育児の不安感の軽減を図り、前向きに育児ができるよう支援した。身体計測、個別相談を実施した。

- ・実施回数 12回
- ・参加者延べ数 352人

#### イ 5歳児発達相談

3歳児健康診査までに発見されにくい高機能自閉症等の発達障がいの早期発見及び支援を行うことにより、幼児の健全育成を図るため、年中児を対象に、市内幼稚園、保育園において発達相談を実施した。

- ・実施状況 (単位：人)

受診数	結 果 内 訳				
	異常なし	要観察	既医療・ 既療育	要精密検査	療育機関等 紹介
150	111	8	7	-	24

ウ 新生児・産婦訪問指導

新生児期の子育ての悩みや不安及び母親の心身の不安に対して、助言指導することを目的に、保健師、在宅助産師による訪問指導を行った。

- ・指導実数 15件
- ・指導延べ数 20件

エ こんにちは赤ちゃん事業

生後4か月までの乳児のいる家庭を訪問し、様々な不安や悩みを聞き、子育て支援に関する情報提供等を行うと共に、親子の心身の状況や養育環境の把握や助言を行い、支援が必要な家庭に対し適切なサービス提供に結びつけることを目的に、保健師、母子保健推進員が家庭訪問を実施した。

- ・訪問数 92件（保健師訪問数38件、母子保健推進員訪問数54件）

(5) 母子保健推進員活動

市が委嘱した母子保健推進員（岩舟地域17人）が、妊産婦や乳幼児等の家庭を訪問し、育児相談等を行った。活動を通し地域と行政のパイプ役を担った。

（単位：件）

活動内容	妊婦関係	乳幼児関係	健診等事業協力	計
件数	85	54	147	286

また、会員相互の連携を図り、母子保健の向上に寄与するため栃木市母子保健推進員協議会を市全体で設置し、研修や交流を行った。（母子保健推進員総数142人）

3 特定健康診査等

メタボリックシンドロームに着目した特定健康診査及び健診結果説明会、特定保健指導等を行った。

(1) 特定健康診査後期高齢者健康診査及びヤング健診

- ・実施回数 18回
- ・実施場所 岩舟健康福祉センター・岩舟公民館・静和地区公民館

(2) 健診結果説明会

特定健診受診者を対象に、健診結果の正しい理解や自分の生活習慣を見直すきっかけ作りの機会として、個別相談を行った。

- ・実施回数 12回
- ・参加者数 260人

(3) 特定保健指導

区分	対象者数(人)	初回面接指導数(人)	初回面接実施率(%)
積極的支援	28	10	35.7

動機付け支援	76	37	48.7
合計	104	47	45.2

(4) 知って納得！からだスッキリ教室

講座名	実施回数 (回)	参加者数 (人)	内 容
運動教室	12	161	特定健康診査受診者の方を対象に、運動についての知識・実技指導を行った。
栄養教室	4	48	特定健康診査受診者の方を対象に、血糖編とコレステロール編の教室を実施し、栄養指導を行った。

4 健康診査事業(健康増進法による健診)

健康増進法に基づき、健康診査(健康増進法による)、各種がん検診、肝炎ウイルス検査、骨粗しょう症健診及び歯周疾患検診(個別健診)等を行った。

- ・ 集団健診実施回数 18回
- ・ 集団健診実施会場 岩舟健康福祉センター遊楽々館、岩舟公民館、静和地区公民館

5 結核検診事業

結核を早期に発見し、早期治療を図るため、各会場を巡回し胸部レントゲン検査を医療法人宇都宮健康クリニックに委託し行った。

- ・ 実施会場数 33会場
- ・ 受診者数 826人

6 健康づくり事業

(1) 健康教育

市民の健康づくりを推進するため各種の健康教育を行った。

教室名	実施回数 (回)	参加者数 (人)	内 容
健康あつぷ講座	10	104	糖尿病や予備軍の方、関心がある方を対象に、糖尿病の正しい知識の普及啓発と栄養・運動指導を実施し、糖尿病予防のための行動変容を促した。 特に、食後血糖値に焦点をあて、早期に予防・治療に取り組めるよう心がけた。
生涯骨太クッキング	1	10	栄養講話や調理実習を通じ、骨粗鬆症に対する理解を深められるよう指導を行った。
カラダ元気はお口から 「おくちピカピカ健口教室」	1	22	歯周疾患予防の重要性について理解を深め関心を高めることを目的として、

			歯周疾患や生活習慣病との関係についての講演を行った。また、正しいお口のケアの方法や、口腔ケアグッズの使い方の指導を行った。
出前講座（感染症予防、熱中症、脳卒中等）	9	174	地域や団体を対象に集会所等に出向き、健康に関する知識の普及、啓発を行った。

(2) 健康相談・栄養相談

心身の健康に関する個別の相談に応じ、必要な指導及び助言を行った。

- ・実施回数 9回
- ・延べ相談者数 33人
- ・内容 保健師・管理栄養士による個別相談

(3) 病態別栄養指導

医療機関と連携し、より具体的な栄養指導を行った。

- ・実施回数 3回
- ・延べ相談者数 3人
- ・内容 管理栄養士による個別指導
- ・指導内訳

(単位：人)

高血圧症	-	糖尿病	3	腎臓病	-
脂質異常症	-	肝臓病	-	その他	-

7 自殺予防対策事業

(1) こころの健康相談（カウンセラー）

こころの悩みの軽減及び自殺予防を図るため、うつ・ストレス・不眠等の心の健康問題の個別相談に応じた。

- ・実施回数 10回
- ・相談者数 19人

(2) こころの健康サポーター研修会

住民の身近な存在である傾聴ボランティア団体やますます元気サポーターを対象に、自らの心の健康状態を振り返ると共に、ゲートキーパーの役割を理解し、こころの悩みやサインに気づき適切な支援につなげられる人材の養成を行った。

- ・実施回数 1回
- ・参加者数 40人

(3) こころの健康セミナー

9月の自殺予防週間に合わせ、一般住民を対象に心の健康増進を図るために3回の教室を実施した。

- ・笑いのヨガ 実施回数 2回 参加者数 26人
- ・歯の噛み合わせ 実施回数 1回 参加者数 14人

8 予防接種事業（数値は本庁健康増進課で一括計上）

小児の感染症予防のため、各種の定期予防接種及び任意の小児インフルエンザ予防接種並びに定期の高齢者インフルエンザ及び任意の肺炎球菌予防接種、また風しん予防緊急対策事業としての風しん抗体検査、風しん予防接種及び麻しん風しん混合予防接種を実施した。

(1) 定期予防接種

各種の定期予防接種対象者に個人通知を行い接種勧奨した。

ヒブ、小児用肺炎球菌、BCG、四種混合（ジフテリア・百日咳・ポリオ・破傷風）、三種混合（ジフテリア・百日咳・破傷風）、不活化ポリオ、麻しん風しん混合（MR）、日本脳炎、二種混合（ジフテリア・破傷風）、子宮頸がん予防、高齢者インフルエンザ接種を予防接種協力医療機関において実施した。

(2) 任意予防接種

小児用インフルエンザ、水痘（10月から定期接種）、おたふくかぜ、B型肝炎、ロタウイルス、高齢者肺炎球菌（10月から定期接種）、風しん抗体検査及びワクチン接種を予防接種協力医療機関において希望者に実施した。

9 地域保健対策推進事業

(1) 健康福祉・環境まつり事業

市民の健康意識の高揚を図るため、第27回健康福祉・環境まつりへ参加した。

・実施日 10月19日（日）

・場 所 岩舟健康福祉センター遊楽々館 (単位：人)

番号	実施内容	参加人数
1	健康相談（医師、薬剤師、保健師、管理栄養士）	27
2	骨密度測定、結果説明及び指導	120
3	お口の健康相談、ブラッシング指導、飲み物の酸性度	229
4	栄養クイズ	126
5	頸動脈エコー検査	183
6	がん予防普及啓発	274
7	医師会健康講演会	55
8	AED講習会	68
9	高血圧予防試食配布	300
10	トレーニングルーム体験	14
参加者合計		1,396

(2) 食生活改善地区組織活動

地域住民を対象に 食育活動や食事バランスガイドの普及、食生活改善のための講習会等を行った。

・岩舟支部会員数 14人

・講習会開催回数 3回

・参加人数 323人

(3) 地域看護

妊産婦、乳幼児、成人宅等を訪問し、健康相談及び生活指導等を行った。

・訪問世帯数 75世帯

・保健師訪問指導 151人（延べ人数）

・内訳

（単位：人）

精神保健	14	生活習慣病	5	妊産婦	52	新生児	10
乳児	46	幼児	11	低体重児	1	その他	8
難病	3	心身	1				

10 献血事業

人命を左右する血液の確保のため、栃木市献血会連絡協議会の協力のもと、献血事業を行った。

実施日数(日)	受付(人)	200ml献血(人)	400ml献血(人)	成分献血(人)	献血者計(人)	不適格者(人)
1	16	4	10	-	14	2